

県央ブロックごみ処理施設整備候補地手代森ニュータウン住民説明会の開催結果

- 1 開催日時 平成 31 年 2 月 23 日（土） 14 時 00 分～16 時 46 分
- 2 開催場所 手代森ニュータウン公民館
- 3 出席者
 - (1) 住 民 58 名
 - (2) 報道機関 2 社
 - (3) 協議会 8 名（菅原事務局長，櫻次長，森田主幹，菊池副主幹，畠山室長，古川主査，高橋主査，木村主任）
- 4 会議概要
 - (1) 開会
櫻次長により開会及び司会進行
 - (2) あいさつ
菅原事務局長からあいさつ
 - (3) 説明
畠山室長から「県央ブロックごみ処理施設の整備について」を説明
 - (4) 質疑（質問者 17 名，質問・意見数 41 件）

発言者・回答者	発言内容
A	<p>1 説明会資料は各家庭には配布しないのか。日曜日の説明会にそんなに出られない。若い人は特に出られない。その辺をしっかりとしてほしい。これでは，箸にも棒にもかからない。若い人を集めて説明するくらいでないと駄目だ。</p>
→畠山室長	<p>1 御足労をかけて申し訳ないが，この場で資料を提示して説明させてもらっている。全世帯に資料を持って御説明することは難しいと思っており，こうして集まってもらい説明をしたいと考えている。</p> <p>（質問者発言「資料の配布を頼んでいる。若い人たちとか，何にも知らない人がいっぱいいる」）</p> <p>（参加者発言「前の説明会にも，出なければと思ったが出られなかったから。」）</p>

→森田主幹	<p>①今話したとおり，できるだけ集まってもらい説明をしたいと考え御案内した経緯があった。確かに若い方々にもという御意見は大変貴重だと思うので，各戸への資料配布については，前向きに考えさせてほしい。</p> <p>(質問者発言「説明会は説明会でいいが，資料も配布してほしい。」)</p> <p>日程については，「休日の開催では若い方が参加しにくい」というお話は，前回の説明会でも御指摘いただき，どういう配慮があるか考えていたが，全体的には，平日より休日の方が出席できる方が多いのではということで，このような日程調整をさせてもらった。配慮が足りなかった部分はあるかもしれないが，こういう日取りとさせてもらったことを御理解いただきたい。</p> <p>(質問者発言「入口で資料を配布している職員はいなくていい。そんな暇があったら町内会に資料配布すればいい。」)</p> <p>資料の配布，町内の皆様への周知お知らせについては，今の御意見を踏まえて，前向きに対応させてもらいたい。ありがとうございます。</p>
B	<p>②基本的な質問だが，私たちの今住んでいるところのごみは，紫波町に行っている。今度，新しく造られる焼却場は，どこから来るごみを燃焼するのか。</p>
→畠山室長	<p>②今は矢巾町に御当地のごみ処理施設があるが，新焼却施設においては，盛岡市のごみや他の7市町のごみ・・・</p> <p>(質問者B発言「具体的には。」)</p> <p>葛巻町，岩手町，八幡平市，滝沢市，雫石町，矢巾町，紫波町のごみを集めることになる。</p>
C	<p>③今日の説明会は2回目と承知している。1月19日にも参加して，今日が2回目の説明会。住民説明会は，住民への懇切丁寧な説明と，それから住民の意見を集約する趣旨で開かれているものと承知しているが，前回の1月19日に私たちが出した要望はどのようになっているのか。それに対する回答が一つも載ってない。</p> <p>④要望が出されて，市から回答が届いた旨，町内会の広報で知ったが，手代森の要望である，決定を半年延ばすことについて，8市町の協議会で，8市町の市町長にその意見を述べさせていただ</p>

	<p>く。もう一つは、2月4日の谷藤市長の定例記者会見で、何の迷いもなく「3月中に決定する」と発言があったが、とんでもないことだ。あなたたちは、手代森の意見・要望を市長に伝えたのか。無視しているのか。</p> <p>(参加者発言「何のための説明会だ。」「このあいだ、土曜日の2時にやるものではない、集まらないと言っただろう。」)</p>
→森田主幹	<p>3 1月19日の説明会で数々の貴重な御意見を頂いたと思っている。その中で主なものは、案内チラシの裏面に、4点について、分かりやすいように記載し、お配りした。十分ではないと思うが、どういう意見だったかと、こう答えたということ、少しでもお伝えできればという思いでそのようにさせてもらった。</p> <p>(質問者発言「市長への意見は。」)</p>
→菅原事務局長	<p>4 市長記者会見は2月4日にあり、こちらの説明会は1月19日に開催し、その際にもお話しし、文書も御覧いただいたと思うが、3月の協議会で報告させてもらうのはそのとおりである。3月末、年度内の決定を目指していくということは、8市町として取り組んでいることなので、延ばすにしても、決めるにしても、3月の会議の中で決めていくことになるので、報告させてもらう。</p> <p>2月上旬時点では、一つの自治体として、7市町に諮る前に勝手に一人の市長が言うわけには行かないところがあるので、今の方針を記者会見では述べた。</p> <p>(参加者発言「はぐらかしてる。」「意味不明だ。」)</p>
D	<p>5 7市町の首長と、谷藤市長が協議会で決定するということが、谷藤市長が来て土下座して、「何とかごみ焼却場を造らせてくれないか。」と、こういう話もいいかもしれないと思うがいかがか。</p> <p>(意見)</p> <p>6 手代森の町内の住民の反対運動ということで、2月の5日と22日に、反対署名を持って副市長に手渡してきたが、このニュータウンだけでも570名の署名を2月5日現在もらっている。その後も活動を続けている。</p> <p>そういう現状でまだ話を進めていくのか。今日の説明会は第2回ということではなく、前回出席できなかった方のための説明会ということではないか。</p>

→森田主幹	<p>6 これは今、お話いただいたとおり、前回、参加できなかった方々にも説明の機会をとということで開催している。したがって、前回と同じ資料を使い、同じ内容を説明した。繰り返しになるが、カウント稼ぎで開催したものではない。</p>
E	<p>7 初めて資料を見ている。可燃物の処理と書いているが、可燃物は今手代森では、生ごみは入らないし、プラスチックも入らない分け方をしているが、他の地域では、生ごみや紙や燃やすしかないものと一緒にしているはず。今度、どこかに造る施設が可燃ごみだけとなると、全部の地域のごみはどのように分けて、積み直したりするのか疑問だ。</p>
→畠山室長	<p>7 可燃物の処理に関して、8市町の中でも分別方法が違っており、こちらの地域では生ごみを堆肥化して処理している。そういった地域での取組を8市町の中でどのように生かしていくか、他の地域でできるかどうか調査研究を8市町で取り組み、今後も計画を定めていく。その中で分別をどのように整理し、できるところは近づけたり、良いところは生かしたり、といった検討を、新しい組合を作りながら、今ある一部事務組合、盛岡・紫波地区環境施設組合などとも連携し、一体となって検討を続けていく。</p>
F	<p>8 門の処理場はどうするのか。それが終わってからでないと次の話に入れなと思う。</p>
→森田主幹	<p>8 門旧清掃工場、廃止から20年であるが、まだ解体になっていないことについては、お詫び申し上げるしかない状況である。</p> <p>現在の状況について、今年度から来年度にかけて解体に向けての設計を進めているところである。門と三ツ割という2つの旧清掃工場があり、いずれも煙突については平成21年に解体したが、本体の建屋部分については、設計の準備を進めており、工程などを計画した上でスケジュールを作り、解体に向けていく。</p> <p>設計から解体への時間を置かないように進めて行きたい。すごく重要な事項だと考えている。</p>
F	<p>9 ダイオキシンが問題だ。大学の教授が言っている位だから、ダイオキシンを除去しながらやることはほとんど不可能に近いと言っている。設計どうのこうので誤魔化しても困るし、それが済まないうちは、次の焼却場を造ることは考えては駄目だ。</p>

→森田主幹	<p>9 貴重な御意見，厳しい御意見と受け止めます。設計の中には，例えば，汚染されているところについて，どのように土壌を入れ替えるか等，有害物質除去などについても，当然配慮しながらやっていかなければならないと考えている。</p>
F	<p>10 問題は近くだからどう説明するか。設計だけで済む問題なのか。ダイオキシンのことも100%減らすのは本当にできるのか。数字は出てくるが実態はどうなのか。あなたの家のそばだったらどうするのか。どう思うのかあなたは。</p>
→森田主幹	<p>10 平成28年度に環境調査なども行なった経過がある。そういったことを含めて，やはりダイオキシン対策，有害物質の除去を重点的に考えていかなければならない。そのような対応をさせてもらいたいと考えている。</p>
G	<p>11 1回目に参加しなかったので，基本的なことを聞かせてほしい。資料の「整備候補地選定経過」で4つ選定し，優先協議を実施する2候補地として，都南工業団地付近と盛岡インターチェンジ付近とある。これは地域から開催要望等があり，説明会等を継続して開催していく必要があることから，ということは，この2つの地域の皆様は真面目で一生懸命で，是非お話を聞かせてほしいということがあって選ばれたのか。どういう経過でこの2候補地に絞られたのか。反対に2つの地域はなくなったのか。</p>
→畠山室長	<p>11 盛岡南インターチェンジ付近については，地元自治会，農業者団体からの反対，地域全体を網羅するような反対要望があり，平成29年度の2回の説明会は行えたが，その後の地元の方々との協議に入ることが難しい状況になった。そういった経緯がある。</p> <p>盛岡市クリーンセンター敷地については，平成29年7月から第一回説明会を行ったが，クリーンセンターを建設する際，施設を安全に操業するように，市と地元の方々と結んだ覚書について意見が出された。その中には例えば『施設の更新に当たっては，分散立地を原則とする』と記載があり，それが，一つに集約するという広域化との方向性と異なる部分があり，「説明会の前に覚書の協議が先だ」ということで，説明会に入れなかった経緯がある。その後，覚書の協議の仕方についても，自治会の方々と相談したが方法がまとまらず，そこから先への協議が進まなくなったもの</p>

	<p>である。</p> <p>ご当地の都南工業団地付近は、堀越自治公民館を対象にして平成 29 年度に説明をしているが、30 年度は、田の沢町内会から御要望があり、1 回目の説明会は、7 月 20 日に田の沢町内会と沢目町内会を対象にして説明会をしている。その後、市としては 8 月に 2 つの候補地にこれからも説明会をしなければならないということで、都南工業団地付近の皆様とも協議をする見込みがあるということで、今回 2 つの中の 1 つにさせてもらった。</p> <p>盛岡インターチェンジ付近については、まちづくり懇談会において、地域より土地区画整理の跡地利用、道路網の整備や駅の設置などまちづくりの要望があり、その中でごみ処理施設関係も含めてということで、地域の要望もあり協議を継続しており、今後とも協議が見込める地域として、昨年 8 月に 2 つの地域を私共で、優先的に協議するという方針を出したところである。</p>
F	<p>12 過去に町内役員に 2 回説明しているが、町内会には一切来ていない。市では役員だけで留めるようにと指導をしたのか。</p>
→畠山室長	<p>12 そのような指導は決してしていない。市としては、町内会全員にとすることはもちろんそうだが、その前に、やはり役員の方々と相談した上で、ということで相談した経緯がある。</p>
H	<p>13 そんなに手間暇かけないで、その時に住民説明会をすれば良かったと思う。こんなに遅くなって 1 月 19 日に説明会だなんて、さも丁寧にやったような話だが、それこそ盛岡市長が 2 月 4 日に定例記者会見で、3 月中と言わざるを得ないような、3 市 5 町の座長としてやらなければならないから、ああいうことを言わざるを得なかったと思う。あなた達がもっと親身になって、ここは安全だから住民説明会する地域ではないと言うのであればそれでも良かったが、ここも説明しなければならない地域になっている。だったら、なぜ今年の 1 月 19 日なのか。去年の 8 月や 6 月とか、そういう時に進めているべきだ。</p>
→畠山室長	<p>13 貴重な御意見本当にありがとうございます。確かに、最初の平成 29 年度時点では、通知に基づいて 500 メートルと設定し、堀越自治公民館にはお願いをして住民説明会を開催したのは確かだったが、その後に要望等を受けたことから、協議しながら対象範囲</p>

	<p>を拡げていった経緯はある。</p> <p>ただ、その中で、私共でどこまで影響するか、説明が必要かという範囲については、確かに不十分な面があるかと思うので、そこは本当にお詫びしたいと思う。</p>
I	<p>14 この問題は住民でも知らない人が多い。そういう中で、担当事務局で候補地を早く決めようという動きをするから、このような空気になる。もう少し早い段階で、盛岡市では「広報もりおか」を出しているのだから、広報活動をもう少し早めにやった方が良かったのではないか。この広報には非常に良いことが載っている。3Rについて書いている。1つ目のRはごみを減らす。2つ目のRは繰り返し使う。3つ目のRは資源を再利用する。つまり、ごみの減量を図るべきだ。そうすると、今考えているような巨大な焼却炉を造らなくてもいいのではないか。</p> <p>1つ例を紹介すると横浜市、人口は373万人。盛岡の10倍以上の人口だ。ここで徹底的な減量作戦をやったそうだ。どれ位減ったかという、燃えるごみの43%を減らしたそうだ。そうして、人口が多く、焼却炉が沢山あったが、ごみが減ったことによって焼却炉を今3つ休ませているそうだ。こういう良いことを学ぶべきではないか。</p> <p>もう一つ、名古屋市、人口230万人。ここでも減量作戦をして、30%減らしたそうだ。盛岡市でもこういうことを学んで、あまり急がず、現在ある6つの施設を継続利用して、そして大事に使っていく。そうするとこういう構想をしなくていい。住民も安心できる。こういうことを是非考えてもらいたい。(意見)</p>
E	<p>15 考えてもらいたいことがある。4箇所は地理的に詳しく知らないが、都南工業団地のあたりは自然豊かでとても気持ちいい。そこにクリーンセンターができようとしているのは、自分としては嫌だが、どうしてもどこかに必要ならば、総論賛成各論反対になってはいけないと思いつつも、実際には自然豊かな盛岡のこのあたりで、いろいろな施設が出来ていて、例えばクリーンセンター、ゆびあすのあたりは山だったところを切り崩したんだろう。それで工業団地のあたりも、とっても自然豊かなところだ。施設を造ることで、自然が破壊され、動物のいるところがなくな</p>

	<p>り、人がいるところに下りてきて、作物に被害が及んだり、人が怪我をしたりしていることがある。いかにも良さそうな施設に資料では見えるが、今の施設を工夫して造る方がもっといいように思える。</p> <p>そして、交通のことを考えているといっても、この間の地震のようなことが起きて、交通が分断されないとは限らない。いつどんな地震がどこで起きるか分からない。昔造った箱物が厄介者になっているようにならなければいいと思う。（意見）</p>
C	<p>16 私も今の意見に賛成だ。今のクリーンセンターは、先ほども提示されたが、いろいろな基準にマッチしており、最新のクリーンセンターで、施設利用もされているし、理想的なクリーンセンターである。そこを何で廃棄するのか。</p> <p>覚書は、松園に造るときに、立派なクリーンセンターだ、皆さんに弊害はないと説明し、やっと15年前に設定できた。その時住民は、今度、もしここが廃炉になり、新しく造るときは、そのときは分散型としてほしい、こんな巨大なクリーンセンターではなく、一極集中ではなくて、次は分散型でお願いしますという覚書をして、市は約束したではないか。</p> <p>市ではその約束を破って広域化だ、2倍のクリーンセンターを造る、話し合いに出てほしいと言われても、松園の人たちは騙されている。前回に覚書で、今度造るときに分散型にしてほしいという住民の要望に応える約束をしたではないか。それを反故にして、今度はその2倍だ。松園の人たちは今でも、喘息被患率や車の量がただ事ではない。私の友達の主婦なので、お昼、午前中に出て歩く。そうすると通勤時間には車が通らないかもしれないが、ただ事ではない車が松園めがけて押し寄せてくると言っていた。それが2倍の量になるのだから想像がつかない。覚書について、分散型という約束を反故にした経緯について聞きたい。</p>
→島山室長	<p>16 覚書については、市と上米内と松園との間で取り交わしている。平成9年に取り交わしたが、同じ時期に広域化、最初は大きな焼却炉で安定稼働してダイオキシンを抑えようということで通知が出ている。その後に広域での処理を主目的として、同じ時期に国の方針が示されてきたという経緯がある。その際の覚書を反故に</p>

	<p>しているというわけではなく、そのときの社会情勢により、同時期に広域化の国の方針が出てきて、広域化が検討されて進められてきたということがあるので御理解いただきたい。</p> <p>2倍の規模の大規模の焼却施設を造るということであるが、こちらでも最初はダイオキシンの削減ということで、安定的に稼動して100トン以上の規模で24時間稼動することでダイオキシンの発生を抑えようということで進めている。ただ、その他にも効率的なごみ処理、最終処分場の延命化、埋立量の減量化、その他いろいろ目的がある。</p> <p>大規模施設だと安定的稼動が得やすいということと、エネルギーの利活用として、大規模な焼却施設によって、大きな電力を得たり、熱を利用して地域に還元して活用しようという国の方策も出ている。</p> <p>クリーンセンターも20年以上経過しており、いろいろな機器を更新して維持管理に努めているところだが、現在の焼却施設は、概ね30年くらいを目処に更新しなければならず、それがクリーンセンターのみならず8市町の各焼却施設の中で老朽化していることから、将来的に施設を更新しなくてはならない。そういった各市町の課題も抱えており、その中での検討の中でクリーンセンターも将来的に更新しなければならぬ。それも今から計画しなければ、施設の建設には、約10年近くの期間がかかるので、施設はまだ使える状態だが、10年位前から動いて、計画を練って、環境調査を行い、施設建設にも3年位かかるので、そういうことを考えると、かなり前から考えていかなければならないということで動き出しているのを御理解いただきたい。</p> <p>(参加者発言「直しながら使ってもらえないか。」)</p> <p>確かに直しながら使うというのはそのとおりで、いまのクリーンセンターも適宜修繕しながら使っているが、施設に関しては老朽化が進み、直す箇所が多くなり、維持管理費、コストがかかるという実情があるので、経費も見ながら、将来的には更新する計画を持たなければならない。</p>
J	<p>17 煙突から出る排気は ppm とか数字は出ているが、クリーンセンターが今までの15年間稼動して排出した総量は。</p>

→畠山室長	<p>17 私どもの以前の試算ではあるが、これまでクリーンセンターで出された排出量は概ね1,000トンで把握している。</p> <p>(参加者発言「違うでしょう。1,650トンではないか。」)</p>
→森田主幹	<p>17 今総量の話を受けているが、様々な試算が実際ある。1,600ではないかという話があり、先ほど畠山から1,000とお話をさせてもらった。1,500ではないかという試算もある。どの情報が確実なのかということも、個々に検証した上で、間違った情報を伝える訳にもいかないので、そこも含めて、これに沿う話をさせてもらうかどうかを含めて検討させてもらいたい。</p>
J	<p>18 検討ではなく、盛岡市で認めている数字があるはず。1,000トンか、1,600トンか、どちらか。</p>
→森田主幹	<p>18 議会の場で、試算では1,000トンだと答えた経緯がある。</p>
J	<p>19 それでは資料にどうして1,000トンと書かないのか。不都合な事実は隠す、そういう姿勢では、これ見たら皆さんやはり何も害がないではないかという資料だ。15年間にこの位出ているということは、資料に表すべきではないか。</p>
→森田主幹	<p>19 資料1の17ページを御覧いただければと思うが、あくまで法定上の基準と運転管理上の自主基準をどのように設定して環境に配慮した運転をしているかということをお知らせするために設けたページで、有害物質の総量について示すために準備したページではなく、その情報は載せてない。</p> <p>また、どのような情報を伝えればいいのかということについては、日本環境衛生センターに技術的な助言をもらっているが、一ヶ月前の説明会の際に、お知らせすべき情報としてどのようなものがあるかという助言に基づいてこのように調整した経緯がある。ただ、今お話を頂いたように、総量の部分がなければ都合のいいところだけと印象を与えてしまうとすれば、我々にとってもマイナスだと思うので、新たな誤解を与えてしまうことから、検討という言葉を使わせてもらったが、どのように分かり易く伝えられるかということを含めて、検討させてもらいたい。</p>
J	<p>20 住民が聞きたいのはやはりそこではないか。そこを検討して教えてほしい。</p>
→森田主幹	<p>20 説明会の中でも、総量について意見をもらった経過もあるので、</p>

	今の話を踏まえて、検討させてもらいたい。
B	21 クリーンセンターは一日 405 トンの処理能力を持っている。新しい施設は 500 トンだ。3 市 5 町のごみを集めたときに本当に 500 トンで間に合うのか。盛岡市クリーンセンターのごみは、どこから集めてきているのか。405 トンというのはどこから集めてきているのか。
→森田主幹	21 405 トンというのは、一つの焼却炉で 405 ではなく、135 トンのものが 3 基で 405 となっている。地域の方々との協定の中で、通常は 2 炉運転でということ、実際の操業ベースからすると 270 トンというのが正しい言い方である。実際のごみの焼却量は平均すると 200 トンということを御理解いただければと・・・ (質問者発言「どこから集めてくるのか。」) 今、盛岡市クリーンセンターで焼却しているごみは、あくまでも、盛岡市の旧盛岡地域、玉山も都南も除く盛岡地域のごみを焼却している。 (質問者発言「だから、盛岡で 270 トンが新施設で 3 市 5 町のごみを集めて 500 トンで間に合うのか聞いている。」) 8 市町全域から出る今後のごみの排出推計などを見ていくと、41 年頃のごみ量を推計すれば 450 トンと推計できる。 では 500 と 450 の間は何なのかということになるが、50 トン分は過去の災害廃棄物の処理実態などを勘案し、一日当たりの処理量として 50 トン位の災害廃棄物処理量は見しておくべきだろうということで、一日当たりの処理能力を 500 トンと見込んでいます。
B	22 総量で 270 トン処理している。それを今度は 8 市町で集めたときに本当に 500 トン、いま言った 450 トンで賄えるのか。
→森田主幹	22 全体的に一日どれ位というのはあるが、全体としてこれから人口が減っていく傾向などもあり、その辺も考慮して考えると 41 年度あたりだと、生活から出るごみ、事業活動を伴うごみ全部合わせれば 450 という数値が推計される。 (質問者発言「本当か。」)
K	23 はい煙などの処理はどうするのか。煙突の高さはおおよそ何メートルか。灰ですよ、燃えカス。
→畠山室長	23 焼却灰の処理については、盛岡市リサイクルセンターに最終処

	分場があるので、そちらに運搬し、埋め立てをしている。盛岡市の現状はそうだが、広域となった場合は、各市町に持ち帰ってもらい処理をする。
→高橋主査	23 煙突の高さについては、現時点では何メートルとは確定していない。というのは先ほど新しい施設の処理能力が 500 トンという話が出たが、建てる場所が決まった後に、どうゆう焼き方にするか、一日当たりどの程度の処理能力にするか、細かい仕様を決める施設整備計画を検討するが、その中で煙突の高さについても定めていく計画になっている。
K	24 都南工業団地付近は東西、北側全て山だ。高さはおおよそ 300 m、もっと高いところもある。周りを山に囲まれて南側が若干開けている所がある。候補地はそういう関係で風通しが悪い。そうすると燃焼部からのダイオキシンなどを含む、燃焼ガスが東及び南風のときは沢田用水場の用水取り入れに飛散する。そうすると水道水が被害を受ける。また、北側東側から吹くと、手代森ニュータウンに濃度の高い有害物質を含む灰が飛散する。従ってニュータウン地区の環境が非常に悪くなる。それでさっき聞いた灰は完全にここに置かないで、処理しないとあそこは水綿（アオミドロ）が多い。それから、私が想定すると、煙突の高さが 250 メートルくらい必要だと思う。山の高さから 50 メートル以上必要だと思う。そうした場合、最大飛散濃度の ppm が、ここの地区に最大落ちる。山がある。向こうから来ると、完全に汚れる。山がこうあるんだから。 (参加者発言「扇風機つけなければならない。」) あるいは、浄水場の道が汚染される。それをこちらの人たちは飲む。そういうことから、この候補地は適正でないと思う。 今も分からないというのはおかしい、地盤があるんだから。高さがある。ここは環境上非常に適しない。平坦なところだったらいいが。さっき説明したところはほとんど平坦なところだ。 ということで私は反対だ。(意見)
D	25 クリーンセンターの、余熱利用はどんなものを行っているのか現状を聞きたい。
→高橋主査	25 盛岡市クリーンセンターの余熱利用については、施設の隣にゆ

	<p>ぴあすという余熱利用施設がある。温水プール、浴場のほかにアリーナや会議室など温水供給。そういった余熱利用をしている施設となっている。発電も行なっている。</p>
D	<p>26 地域住民に対するサービスはどうなっているか。プールの使用料金や電気料金が無料になるとか。エネルギー活用のハウス栽培の施設料金が無料になるとか、ゆぴあすに向かうバス代も無料だとか。現状はいかがか。</p>
→高橋主査	<p>26 現状については、例えばそういった特定の地域・方に対する割引だとか、そういったものは行っていない状況である。</p>
L	<p>27 1月19日と今日聞いて、同じことだといっても私はすごく理解できた。説明会の対象範囲に関してのことだが、近郊の堀越、田の沢、沢目、新山の住民が案外賛成だったりすると、ニュータウンだけ反対と言っても、他の地区は「いや、うちは来てほしい」と言っているかもしれないので、そこを教えてください。</p>
→島山室長	<p>27 堀越自治公民館の状況だが、環境影響を懸念する意見や、風評被害の懸念などの声は出ており、また、どのような余熱の活用が出来るのかという質問もあり、様々な意見が出ている。ただ、地域でまとまって明確な反対要望を出しているとか、署名が出ているとか、そういった状況ではない。</p> <p>田の沢、沢目についても、農業従事者がいることで、明確に反対という意見を頂戴している。環境に影響する、風評被害など反対意見、懸念する意見が強く出ている。</p> <p>新山自治会は概ね反対する意見がほとんどである。新山自治会から反対の要求書が出ている状況である。</p>
I	<p>28 新山の人から、門に焼却炉があったときにどういう思いをしたのか聞いた。まず、庭の木の葉が真っ黒になった。車のボディーが燃えかすによって黒くなった。それから本1ページくらいの燃えかすが庭に落下した。悪臭に常時悩まされた。洗濯物が表に干せなかった。窓も開けられなかった。まあこれは昔の話だ。今は技術が進歩しているから、こういうことは全然ないと信じたい。</p> <p>皆さんも御存知のように、焼却炉からは白い煙が出ている。それはやかんの口から出るような煙かという質問があった。専門家曰く、蒸気は10%だけだそうだ。あと9割は有害物質が含まれて</p>

	<p>いるのではないか。つまり、湯気を混ぜないと黒い煙が出る。門の焼却炉は、昔黒い煙を吐いていた。これは目立つので蒸気を混ぜるわけだ。そうすると蒸気が 10%くらいしかない。あと 9 割は見えないが、多分有害物質ではないか。Lさんが言ったように 250メートルも高い煙突を建てたものでは大変なことになる。</p> <p>私からのお願いだ。現在ある 6 施設を大事に使ってほしい。それを協議会の首長たちに是非とも伝えていただきたい。（意見）</p>
M	<p>29 新しい施設を造るには、国からの指針で県それから市に降りてきたと解釈してよろしいか。その財源が全部国から出るのか。そして、これを造るということは誰にメリットがあるのかという疑問が一つ。それを造るのは中央のゼネコンとか、大きな業者が来て機械を造り、メリットは、そういうふうに早く造るという事は、その辺も含まれているとひがんでいるが。</p> <p>この膨大な金額 300 億が今まであったところ、松園や八幡平や今まであった焼却炉にも、経費の中にいくらか入っている。そのお金を使い、松園などの跡地利用をどうするのか。</p>
→畠山室長	<p>29 国の広域化計画に基づき、県の広域化計画が作成され、それに基づき検討を重ねて、8市町で集まり協議会が構成されているのはそのとおりである。</p> <p>財源については、県の広域化計画があり、一つに集約するという計画なので、それと整合性を図って、私たちは広域化計画を作っており、全額ではないが国の補助金を受ける形になる。</p> <p>メリットについては、全体で環境負荷が軽減されたりコストが安くなったり、ということから、8市町全体としてメリットがあると考えている。</p> <p>ただ、一つの集約施設を建てる盛岡市は負荷がかかるというのは事実なので、それをできるだけ少なくするような対策は、最新の技術や知見により考えていくというのは重要であり、地域に還元できる、エネルギーを利活用して地域に貢献できるという事も考えていかなければならないということも、今後検討していかなければならない。</p> <p>（質問者発言「新施設が出来た後、今の焼却施設跡地はどうなるのか。」）</p>

	<p>一施設に集約に伴い、収集運搬の距離が延びることから、跡地を利用した中継施設を造る。そこから大型車両で盛岡に持ってきてもらう形をとる。クリーンセンターについては、跡地の利用計画についてはこれからであり、施設の整備場所が決まってないので、それを受けて、今後どのようなあり方にするか地域と協議していかなければならない。</p>
E	<p>30 話を聞いていると、ごみ処理施設は山の中では良くなく、平坦地が良いということを感じたし、交通の便では街の真ん中がいいと思う。バスセンターの跡地など平坦で便利な所が、そこがクリーンセンターになり、ショッピングモールができてというのは、素人考えなのか、検討の余地があるのか。</p>
→森田主幹	<p>30 さまざまな側面があると思う。山の方に建てた場合のいろいろな課題・問題、なるほどという部分でのお話も頂いている。一方、街中にとお話を聞けば、そのような施設は街中ではなくという意見を言う方もいる。いろいろな意見があって然るべきだと思っているし、ごみ焼却施設を中心として、その地域が地域振興、まちづくりが広がっていく可能性がある中で、それを地域の方と一緒に考えていくことができるのかということが一つの視点になってくると思っている。そういったところを引き続き考えていきたいし、地域の皆さんとともに考えていきたい。</p>
参加者複数	<p>31 競馬場の跡地に作ればいい。永井とか、津志田の方には連絡してないのか。堀越からの風は、永井、津志田、飯岡駅まで届く。気象庁から聞かなければいけない。日赤が一番大変だ。</p>
櫻次長	<p>31 説明会の範囲が狭いという点にお答えすればいいか。</p>
→畠山室長	<p>31 最初は市として 500m を範囲として考えていたということがあり、そこから皆様の御要望などにより、対象範囲を拡大してきたという経緯がある。</p> <p>全ての市民の方々に満遍なくという形は難しいので、範囲の設定の仕方については、要望を踏まえて、協議会の中では、ある程度生活が共有できているところなどを判断しながら・・・</p>
N	<p>32 病院のことも出たので近くの病院の院長にも聞いたが何にも聞いてない。誰も聞いていないなら選挙で決めればいいのか。だから半年延ばしてほしいと要望した。そんなの聞く気がないと</p>

	<p>というような記事が載る，これは民主主義か，絶対おかしい。2箇所になんとか知らない理由でなった，これをどうするつもりか。</p> <p>他の地区，盛岡インター地区はどういう感じなのか。どちらが優勢なのか。盛岡インター地区には強力に推進するグループもいると。</p> <p>(参加者発言「見学に行くそうではないか。」)</p> <p>どうやって決めるつもりなのか。</p> <p>(参加者発言「盛岡インターに決めればいいではないか。」)</p> <p>協議会と盛岡市は違うという詭弁は聞いたが，あなた方は盛岡市の役員ではないか。全く重なっているではないか。要するに，造る場所も盛岡ということは市長の一言で決まる。だったら選挙でやるのが一番いい。半年延ばしてほしい。何でやらないのか，民主主義ではないか。</p>
O	<p>33 皆さまは現地行って見たことがあるか。</p> <p>(参加者発言「ないね。」) (参加者発言「あるよ。」)</p> <p>事務局では、現地行って見たことがあるのか。</p>
→菅原事務局長	<p>33 都南工業団地付近ということで，全部が全部山の方まで行ったわけではないが，道路を入れて畑のあたりのところまで入ってみたことはある。</p>
O	<p>34 そこは現地ではない。</p>
→菅原事務局長	<p>34 そのあたりにという格好になると思っている。</p>
N	<p>35 盛岡インターのほうはどうなのか。</p>
→菅原事務局長	<p>35 先ほども施設見学の話があったが，2月19日と21日に2回秋田の施設に連れて行き，御覧いただいた経緯がある。</p> <p>現時点でどちらが有利なのか聞きたいと話があったが，現時点でどちらかというコメントはしにくい・・・</p> <p>(質問者発言「決まっているんでしょう，今の時点でどちらかに決まっていなければ変だ。事務局としてはどのような提案を協議会にするのか。」)</p> <p>今日の説明会の状況も併せて，全て報告しなければならない・・・</p> <p>(質問者発言「今日の感想を聞かせてほしい，ここは賛成か。」)</p> <p>ほとんどが，反対の方が多いのではないかと感じている。</p>
P	<p>36 説明会で皆さんの話を聞いていると，この話を聞くのがせめて</p>

	<p>半年前，1年前だったら良かったと思う。なぜ私たちが聞かされず，気付かずいたのか。後には戻れないが，不思議なことがある。11月に本町内会では役員会で，役員が盛岡市から2回ほど説明を受けていると，記録に載っている。それをここに住んでいる一人一人になぜ知らせなかったのか。</p> <p>3月まであと2ヶ月を切っている。しかし，もう当局では決まったと，そういうかたちで進めるのだろうが，ここにずっと生まれ育ち，門のダイオキシン，それから風評被害，リンゴ農家が苦勞した話，分水嶺であるということで危険な場所に手を入れてはならない。家業を営むための果樹の耕しならば許されるが，こういう大きな施設は手を入れてはいけない。</p> <p>もう一度振り返って考えてみるに，3月末ではもう時間がない。この時間がないのをどうしたらいいのか。</p> <p>(参加者発言「延ばせ。」)</p> <p>凍結を是非お願いしたい。こういう話が出ましたと，協議会にあっさりと話したよと，ただそれだけでは済まされないことだ。是非，是非，是非よろしくお願いしたい。(意見)</p>
A	<p>37 このこの近所に断層がある。地震あったときにどうなるのか。確か真上だ。私が調べているところでは，南昌山の下にもあるし，ここにも大きいのがあるはず。そういうのを調べて地域指定しているのか。万が一で地震でやられたら大変だ。</p>
→菅原事務局長	<p>37 平成27,28年と検討委員会で，盛岡市内全域を対象として検討し，範囲を絞った作業がある。その際には，奥羽山脈側からの断層についてはデータとして調べる事が出来ていたし，この部分については全然問題ないことになっている。こちらの分水嶺のあたりにあるというお話なのか。</p>
A	<p>38 前に，県で出した資料に載っている。ここは断層だ。</p>
→菅原事務局長	<p>38 私どもの調べた中には，地質のこともあったが，断層についてはあると聞いていないので，ないという認識で進めている。</p>
A	<p>39 調べるのは簡単だ。しっかり調べているのか。</p>
→森田主幹	<p>39 今部長からも話したとおり，さまざまなリスク等条件を考慮し，候補地を選定していった中で，断層の部分について我々考慮したのは，北上低地西縁断層帯のいわゆる花巻断層帯，そちらの方が</p>

	<p>動くと、例えば今のリスク評価でいくと、盛南城や市の北部では震度6強の恐れがあるというリスクを整理しながら、候補地選定を進めてきた経緯がある。今御指摘いただいた、この周辺に断層がということについては、把握していないので確認させてほしい。</p>
Q	<p>40 稼働年度が 41 年度となっているが、工事期間が何年くらいで、耐用年数は何年くらいなのか。</p>
→高橋主査	<p>40 施設の稼働年度が平成 41 年度を予定しており、施設の本体工事は、基本構想のスケジュールでは、工事の開始が平成 37 年度からの工事開始を予定している。これはあくまでも基本構想上のスケジュールである。</p> <p>耐用年数については、焼却施設については、一般的に 20 年から 30 年間の使用実績があるということはあるが、使用の状況に基づいて、延命化したり、更新したりという部分については、その場面、場面で検討していく必要がある。</p>
Q	<p>41 ごみ施設のほかに、し尿処理施設も一緒になっているが、このし尿処理施設も広域なのか。</p>
→森田主幹	<p>41 今我々が説明しているのは、ごみ焼却施設のことについてである。協議会の名称に「し尿」とあり、ごみもし尿も広域化するかという質問をよく頂くが、今我々が検討しているのは、ごみの焼却施設の広域化である。し尿については対象にしていない。</p>

(5) 閉会

以上